

## かながわ国際施策推進指針の改定骨子案について

## 1 改定の経緯

県では、国際施策の計画的な実施に向けて、施策展開の考え方及び方向性を示す「かながわ国際施策推進指針」を策定している。

この度、本県を取り巻く国際環境や外国籍県民等に係る状況の変化に対応するため、指針の改定骨子案を作成した。

## 【策定・改定履歴】

平成3（1991）年	かながわ国際政策推進プラン
平成9（1997）年	新かながわ国際政策推進プラン
平成12（2000）年	改訂新かながわ国際政策推進プラン
平成16（2004）年	かながわ国際施策推進指針
平成20（2008）年	かながわ国際施策推進指針（改定版）
平成25（2013）年	かながわ国際施策推進指針（第3版）
平成29（2017）年	かながわ国際施策推進指針（第4版）

## 2 現行指針の主な内容

現行指針では、本県のめざす姿を「幅広い協働と連携による平和な多文化共生社会の実現」、「神奈川の強みを生かしたグローバル戦略の展開」としている。その実現に向け、5つの基本目標に「多文化共生の地域社会づくり」、「神奈川の強みを生かした国際展開」、「グローバル人材などの育成」、「非核・平和意識の普及」、「県民などの国際活動の支援、協働・連携の促進」を掲げ、16の施策の方向を示している。

## 3 改定のポイント

## (1) 本県にくらす外国籍県民の状況

本県にくらす外国籍県民が増加し、国・地域が多様化していることなど、現状を反映する。

## (2) 外国人材の受入れ・海外との交流の増加

特定技能制度や技能実習制度等による外国人材の受入れの増加や、外国につながるのある子どもたちの増加、海外との交流が活発になることによる外国人観光客の増加など、状況の変化を反映する。

## (3) 多文化共生施策に関する国の動向

国の「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」や「地域における多文化共生推進プラン」など、多文化共生施策に関する国の動向を

反映する。

(4) 日本語教育の推進

「日本語教育の推進に関する法律」の施行に伴う日本語教育の推進に向けた本県の状況を反映する。

(5) コロナ禍を契機とした支援の推進

生活困窮や社会的孤立など、コロナ禍を契機に顕在化した課題を踏まえた外国籍県民等への取組を反映する。

4 改定骨子案

別紙のとおり

5 今後の予定

令和5年7月 かながわ国際政策推進懇話会に改定素案を意見聴取

9月 第3回県議会定例会国際文化観光・スポーツ常任委員会  
に改定素案を報告

10月 パブリックコメントを実施、市町村へ意見照会

令和6年1月 かながわ国際政策推進懇話会に改定案を意見聴取

2月 第1回県議会定例会国際文化観光・スポーツ常任委員会  
に改定案を報告

3月 指針を改定

## かながわ国際施策推進指針（骨子案）

### 改定指針（案）〔令和6年3月〕

#### <めざす姿>

- 幅広い協働と連携による平和な多文化共生社会の実現
- 神奈川の強みを生かしたグローバル戦略の展開

#### <基本目標>

- 1 多文化共生の地域社会づくり
- 2 神奈川の強みを生かした国際展開
- 3 グローバル人材などの活躍促進
- 4 非核・平和意識の普及
- 5 県民などの国際活動の支援、協働・連携の促進

#### <施策の方向>

##### 基本目標1 多文化共生の地域社会づくり

###### 施策の方向

- ① 多文化理解の推進
- ② 外国籍県民等がくらしやすい環境づくり
- ③ 日本語教育の充実
- ④ 外国につながるのある子どもたちの教育等の充実
- ⑤ 神奈川でくらし学ぶ留学生への支援
- ⑥ 災害時等における支援の充実

##### 基本目標2 神奈川の強みを生かした国際展開

###### 施策の方向

- ⑦ 県内企業の海外展開支援と外国企業の誘致
- ⑧ 「ヘルスケア・ニューフロンティア」の推進・発信
- ⑨ 外国人観光客の誘致促進
- ⑩ 「マグカル」の推進

##### 基本目標3 グローバル人材などの活躍促進

###### 施策の方向

- ⑪ 神奈川の特徴を生かした国際協力・交流の推進
- ⑫ 国際社会で活躍できる人材の育成
- ⑬ 外国人材の活躍促進
- ⑭ 外国人材が働きやすい環境づくり

##### 基本目標4 非核・平和意識の普及

###### 施策の方向

- ⑮ 非核・平和意識の普及

##### 基本目標5 県民などの国際活動の支援、協働・連携の促進

###### 施策の方向

- ⑯ 県民活動への支援や協働・連携
- ⑰ 基地対策の推進
- ⑱ 拉致問題の風化防止と県民の理解促進

### 現行指針〔平成29年3月〕

#### <めざす姿>

- 幅広い協働と連携による平和な多文化共生社会の実現
- 神奈川の強みを生かしたグローバル戦略の展開

#### <基本目標>

- 1 多文化共生の地域社会づくり
- 2 神奈川の強みを生かした国際展開
- 3 グローバル人材などの育成
- 4 非核・平和意識の普及
- 5 県民などの国際活動の支援、協働・連携の促進

#### <施策の方向>

##### 基本目標1 多文化共生の地域社会づくり

###### 施策の方向

- ① 外国籍県民等がくらしやすい環境づくり
- ② 災害時における外国籍の方などへの支援の充実
- ③ 神奈川でくらし学ぶ留学生への支援
- ④ 多文化理解の推進

##### 基本目標2 神奈川の強みを生かした国際展開

###### 施策の方向

- ⑤ 県内企業の海外展開支援と外国企業の誘致
- ⑥ 「ヘルスケア・ニューフロンティア」の推進
- ⑦ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会などを契機とした取組み
- ⑧ 外国人観光客の誘致促進
- ⑨ 「マグカル」の推進

##### 基本目標3 グローバル人材などの育成

###### 施策の方向

- ⑩ 神奈川の特徴を生かした国際協力・交流の推進
- ⑪ 国際社会で活躍できる人材の育成
- ⑫ 外国人材の育成・活用

##### 基本目標4 非核・平和意識の普及

###### 施策の方向

- ⑬ 非核・平和意識の普及

##### 基本目標5 県民などの国際活動の支援、協働・連携の促進

###### 施策の方向

- ⑭ 県民活動への支援や協働・連携
- ⑮ 基地対策の推進
- ⑯ 拉致問題の風化防止と県民の理解促進

※凡例            新たに追加する項目、       文言を修正または削除する項目

※各項目の文言については、今後の調整で変更する場合があります。